



CONTENTS [目次]

02 | 特集 **KAAT神奈川芸術劇場の演劇公演が川崎に！**

「冒険者たち ～JOURNEY TO THE WEST～」

03 | 特集 **劇団わが町 劇団員募集**

04 | 音楽 **ミューザ川崎シンフォニーホール**

07 | 歴史・文化 **東海道かわさき宿交流館
川崎浮世絵ギャラリー**

08 | イベントレビュー

10 | 美術 **市内ギャラリー情報**

13 | 演劇 **アルテリオ小劇場**

14 | 映画 **アルテリオ映像館**



THE KAWASAKI FOUNDATION

KAATカナガワ・ツアー・プロジェクト 第一弾

冒険者たち

~JOURNEY TO THE WEST~

が川崎にやってくる!



KAAT神奈川芸術劇場のプロデュース公演が、2022年2月~3月に、県内6都市(川崎、相模原、大和、厚木、小田原、横須賀)を巡ります。

KAATは新芸術監督・長塚圭史氏の掲げるシーズンテーマ「冒」(ぼう)のもと、〈ひらかれた劇場〉を目指し、より多くの県民の皆様、これまで劇場に足を運んだことのない方々と出会うために、劇場を飛び出すプロジェクトを始動。

KAATで創作した作品を携えて、横浜を皮切りに最初に飛び出す地は、ここ川崎市です!

『西遊記』に想を得た、時空を超えた冒険譚!

上演台本・演出:長塚圭史(原作:吳承恩『西遊記』) 共同演出:大澤 遊 音楽・演奏:角銅真実
出演:柄本時生 菅原永二 佐々木春香 長塚圭史 成河

『冒険者たち ~JOURNEY TO THE WEST~』の原作は、誰もが知るアジアの古典『西遊記』。

天竺を目指す道中、時空を超えてなぜか神奈川の国に迷い込んでしまった三蔵法師の一行が、神奈川各地の伝説や昔話、はたまた現代をも旅する冒険物語です。

三蔵法師とお供の孫悟空、沙悟浄たちは西も東もわからず迷い続け、グルメな猪八戒は気が付くといなくなり……。次々と現れる魑魅魍魎をかわしつつ、一行は天竺への道に戻ることができるのか!?

個性豊かで魅力的な出演者が集うのも、本作の見どころの一つです。



柄本時生



菅原永二



佐々木春香



長塚圭史



成河

新芸術監督から川崎公演のコメントが届きました!

どういわけか現代の神奈川県に紛れ込んだ三蔵法師をはじめとする『西遊記』の一行が、どうにかして天竺国への道へ戻ろうと奮闘する冒険譚。勿論川崎も出てきます。

あの空海上人が熱望して、三蔵法師との対話を川崎大師で実現します。空海は遣唐使として大陸へ渡って仏教を学んだのですから、三蔵法師といえば大先輩。三蔵法師はインドへ取経の旅へ出、大量の経典を持ち帰って翻訳した歴史的人物です。仏教の繁栄に貢献したどころではなく、礎を築いた大僧侶です。二大僧正の時空を超えた対話は必見。

また、三蔵法師の弟子沙悟浄は、神奈川に迷い込んでから本懐を忘れてKAWASAKIブランドに身を包み、Uber配達員として横浜・川崎地区でアルバイト。猪八戒は県内を食べ歩きしながらインスタグラムでフォロワーを増やしていくという荒唐無稽。一行は果たして無事西天への道に戻れるのか。また、県内のどこが舞台になっていくのか。楽しみにしてください。



©SHINJI HOSONO

長塚 圭史

川崎公演情報

[日時]2022

2.19(土)15:00開演◎☆

2.20(日)11:00開演◎/15:00開演

◎=託児サービスあり。公演1週間前までに要予約・有料(マザーズ:0120-788-222)

☆=終演後に長塚圭史(上演台本・演出)によるアフタートークを行います。

[会場]川崎市アートセンター(アルテリオ小劇場)
小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

[料金]一般4,800円

U24チケット(24歳以下)2,400円

高校生以下割引1,000円

シルバー割引(満65歳以上)4,300円

※3歳未満のお子様はご入場いただけません。

[お問合せ]チケットかながわ 0570-015-415
(10:00~18:00)

[企画製作・主催]KAAT神奈川芸術劇場

[共催]川崎市アートセンター

川崎市アートセンター窓口
(9:00~19:30)でも
チケット好評発売中

※原則第2月曜日休館



川崎公演ページ



結成10年!

市民劇団「劇団わが町」の劇団員を募集します

劇団
わが町
とは?

劇団わが町は川崎市アートセンターが主宰する、2012年6月に生まれたゆるやかな市民劇団です。2022年現在、劇団員は地域住民の方々、総勢47名。年齢制限はなく、10～81歳までのメンバーが活動してきました。

劇団を率いるのは劇団わが町芸術監督・ふじたあさや氏。川崎市アートセンター主催事業「しんゆりシアター」のラインナップの一翼を担い、長期的に様々な創造活動を行っています。

Twitter 劇団わが町 @_ourtown_

オーディション情報

新百合ヶ丘発・市民劇団「劇団わが町」の劇団員オーディションを開催します!

2022年、新たな出会いを求め、劇団員募集を行います。劇作家・演出家：ふじたあさや氏を中心に2022年12月公演や、さらにその先を見据えた活動を行います。舞台が好きな方はもちろん、未経験でも大丈夫。新しい仲間と作品創りの楽しさや達成感を共有してみませんか?

- オーディション日程: 5月5日(木・祝)、14日(土) ※いずれか1日
- 応募期間: 3月1日(火)～4月22日(金)
- 応募条件: 2022年12月公演、その先の活動に参加できる方。新百合ヶ丘を中心とした稽古・活動に通える方。年齢制限なし。
- お問合せ: 川崎市アートセンター 044-955-0107(9:00～19:30 原則毎月第二月曜日をのぞく)
- 12月公演スケジュール(予定) ● ワークショップ・稽古: 2022年6・7月に数回、8月中旬～
- 公演: 2022年12月2日(金)～4日(日)

※詳細は2月下旬に川崎市アートセンターHP等にて発表します。

※これは出演者オーディションではありません。出演、スタッフワークなどあらゆる方法で舞台創りに参加していただきます。

ふじたあさや氏インタビュー

どんな方が参加されていますか?

10年前に4～74歳の50余名で出発し、4歳だった子は今や14歳になっています。立上げ当初から続けているのは14名で、新しい人も入れながら、積み上げてきました。最初は人前でしゃべれない人もいますが、演劇には人を変える力があります。卒団して劇団を作った人や、プロになりスタッフとして参加している人もいます。

劇団で大事にされていることは?

みんなが「自分のやりたいことを活き活きとやれる場」だと思ってもらえたら良いです。また、劇団わが町は参加費が無料です。だからこそ、通えている子もいます。学校から出て対等な人間関係がつかれる、地域にそうした居場所があるということが大事だと思っています。

新しい劇団員募集にあたってのメッセージをお願いします。

大歓迎です。オーディションでは、身体を動かしたり、声を出したり、皆さんの可能性を見ます。出演する以外にも、「スタッフワーク」という役割もあり、プランナーさんと一緒に衣装を準備する衣装部や、ステージを準備する舞台部、脚本も書く文芸部など、あらゆる方法で舞台創りができます。



ふじたあさや氏

劇団員の声

- 演劇が好きで、地元には素晴らしい劇場で稽古できる劇団があると知り、入団して8年が経ちました。演出家・ふじたあさやさんがいらっしゃるのも魅力でした。劇団わが町は、老いも若きも人間として成長できる“学校”のような場所だと思います。若い子にも必ず出番があり、年代を超えて仲間ができます。いろいろな大人がいますから、人間勉強もできます。スタッフワークも醍醐味で、自分の準備した小道具が舞台上で使われたりすると愛着が湧き嬉しいですね。
【60代 男性】
- ミュージカルをやっていて、中学1年生のときに劇団わが町の公演を見て「すごい」と思い、オーディションを受けました。大人と一緒に舞台に立てるのも魅力でした。いろいろな人生経験をしてきた方々がいらっしゃるの、たくさんお話が聞けて、毎日が新鮮で、吸収の場です。人には教えたくないくらい(笑)。否定されないの、若くても自分の意見を言いやすいですし、一歩引いて周りを見たり、聞いたり、人間観察も好きになりました。将来はお芝居に関わる仕事がしたいです。【高校1年生】

ミュージア川崎シンフォニーホール
&東京交響楽団
名曲全集2022-23
前期シリーズ

各回 13:15開場 14:00開演
管弦楽:東京交響楽団

【セット料金】前期セット券(5公演)/S席25,600円 A席21,600円 B席16,000円 C席12,000円
【発売日】ミュージア友の会先行:1月25日(火) Web会員:1月27日(木) 一般:2月1日(火)
年間セット券(10公演) **好評発売中**/S席47,250円 A席39,750円 B席30,000円 C席22,500円
※ミュージア友の会先行発売初日は電話予約とWebのみ受付。※セット券の友の会会員割引はありません。
※年間・前期セット券は2022年3月27日(日)までの販売です。(販売終了当日はミュージア窓口直接購入のみ)

公演
ラインナップは
こちら



第176回 | 演奏活動60周年! 前橋汀子のメンデルスゾーン
4月16日(土)

【出演】指揮:小林研一郎
ヴァイオリン:前橋汀子
【曲目】メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64
ドヴォルザーク:交響曲第9番 ホ短調 op.95「新世界より」
【料金】S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席3,000円



小林研一郎
©山本倫子



前橋汀子
©藤山紀信

第177回 | ノット×直球ブラームス!
5月15日(日)

【出演】指揮:ジョナサン・ノット(東京交響楽団 音楽監督)
オルガン:大木麻理(ミュージア川崎シンフォニーホール・ホールオルガニスト)
【曲目】ドビュッシー:牧神の午後への前奏曲
デュサパン:オルガンとオーケストラのための二重奏曲「WAVES」(日本初演)
ブラームス:交響曲 第3番 ヘ長調 op.90
【料金】S席7,000円 A席6,000円 B席4,000円 C席3,000円



ジョナサン・ノット
©K.Nakamura/TSO



大木麻理
©Takashi Fujimoto

第178回 | ベルリン・フィル首席の貴公子が初登場!
7月3日(日)

【出演】指揮 & クラリネット:アンドレアス・オッテンザマー
【曲目】モーツァルト:交響曲 第35番 ニ長調 K.385「ハフナー」
メンデルスゾーン(オッテンザマー編):無言歌集から(クラリネットと弦楽オーケストラ版)
ウェーバー:歌劇「オベロン」J.306 序曲
ブラームス(ペリオ編):クラリネット・ソナタ 第1番 ヘ短調 op.120-1(管弦楽版)
【料金】S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席3,000円



アンドレアス・オッテンザマー
©Katja Ruge/Decca

第179回 | 原田慶太楼が誘う、吉松隆の世界
9月25日(日)

【出演】指揮:原田慶太楼(東京交響楽団 正指揮者)
チェロ:宮田 大
【曲目】吉松 隆:チカブ op.14a
吉松 隆:チェロ協奏曲「ケンタウルス・ユニット」 op.91
吉松 隆:カムイチカブ交響曲(交響曲 第1番) op.40
【料金】S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席3,000円



原田慶太楼
©Claudia Herschner



宮田 大

第180回 | ノット×渾身のショスタコーヴィチ!
10月16日(日)

【出演】指揮:ジョナサン・ノット(東京交響楽団 音楽監督)
ソプラノ:安川みく
【曲目】ラヴェル:「鏡」から 道化師の朝の歌(管弦楽版)
ラヴェル:歌曲集「シェエラザード」
ショスタコーヴィチ:交響曲 第4番 ハ短調 op.43
【料金】S席7,000円 A席6,000円 B席4,000円 C席3,000円



ジョナサン・ノット
©K.Miura/TSO



安川みく

当日学生券(小学生~25歳以下)各回1,000円 ※当日残席がある場合のみ、当日券カウンターにて販売いたします。詳しくはお問合せください。

モーツァルト・マチネ 第48回

～疾風怒濤～

映画「アマデウス」でも印象的な、疾風怒濤の如く駆け巡る第25番と、溢れんばかりのエネルギーに優美さを繕う第29番。

モーツァルトの秘曲とも言うべき、グラスハーブのための室内楽曲との組み合わせで、ファンタジスタ・井上道義が鮮やかに彩ります。

※この公演は、新型コロナウイルス感染症で中止となったプログラムを再演するものです。

3月6日(日)10:30開場 11:00開演

【出演】 指揮:井上道義

グラスハーブ:大橋エリ

管弦楽:東京交響楽団

【曲目】 〈オール・モーツァルト・プログラム〉

交響曲 第25番 ト短調 K.183(173dB)

グラスハーモニカのためのアダージョとロンド ハ短調 K.617

交響曲 第29番 イ長調 K.201(186a)

【料金】 全席指定4,000円 U25(小学生～25歳)1,500円



井上道義
©高木ゆりこ



大橋エリ

第8回被災地復興支援チャリティ・コンサート

～オルガンとチェロで奏でる祈り～

ミュージア川崎シンフォニーホールでは未曾有の大災害をもたらした東日本大震災を契機に、2014年から毎年チャリティ・コンサートを開催しております。大震災から11年がたちましたが、その後も繰り返される自然災害、そして新型コロナウイルスによるパンデミックも重なりました。1日も早く平穏な日常が戻るよう、引き続き復興支援を行います。皆さまの温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

3月11日(金)13:30開場 14:30開演

【出演】 指揮:秋山和慶

オルガン:松居直美

チェロアンサンブル:

山崎伸子、菊地知也、向山佳絵子、長谷川彰子、大友 肇、

横坂 源、藤原秀章、矢部優典、上野通明、水野優也、森田啓佑、香月麗

司会:山田美也子

【曲目】 J.S.バッハ:前奏曲 変ホ長調 BWV552/1

モーツァルト:アヴェ・ヴェルム・コルプス

J.S.バッハ:シャコンヌ(無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第2番 BWV1004から)

チャイコフスキー:弦楽のためのセレナーデから ワルツ ほか

【料金】 全席指定1,000円

*チケット収入の同額および会場の基金箱に寄せられた全額を、内閣府の「東日本大震災義援金」へ寄付いたします。



秋山和慶
©Naoya Ikegami



松居直美
©木之下 晃



昨年の様子
©青柳聡

新型コロナウイルス感染症の影響により、公演内容、チケット発売等が変更になる場合がございます。

最新情報はミュージア公式ホームページにてご確認ください。

お申込み・お問合せ ●ミュージア川崎シンフォニーホール [TEL] 044-520-0200(10:00～18:00) [チケットカウンター] 10:00～19:00

[Web]ミュージアWebチケット <http://muza.pia.jp/>

ミュージア

検索

5

公演予定

6

13:30開演

リコーフィルハーモニーオーケストラ

第69回演奏会

指揮:井崎正浩
ステーンハンマル:序曲「エクセルシオール」/シベリウス:組曲「クリスティアン2世」/チャイコフスキー:交響曲第4番

全席指定¥1,200

お問合せ | リコーフィルハーモニーオーケストラ 株式会社リコー 03-3777-8111(平日9:00~17:30) チケット

7

19:00開演

榎本大進&エリック・ル・サージュ

デュオ・リサイタル

ヴァイオリン:榎本大進 ピアノ:エリック・ル・サージュ
シューマン:ヴァイオリン・ソナタ 第3番/ブラームス:ヴァイオリン・ソナタ 第3番 他

¥8,000
¥7,000
¥5,500
¥4,000

お問合せ | 神奈川芸術協会 045-453-5080 チケット

9

14:00開演

古澤巖

ヴァイオリンの夜

ヴァイオリン:古澤 巖 ピアノ:金益研二
アキレ・シモンネッティ:マドリガル/古澤巖:高千穂幻想/サン=サーンス:序奏とロンド・カプリチオーソ/ピアソラ:オブリビオン/R.シュトラウス:ヴァイオリン・ソナタより 他

全席指定¥4,500 シルバー¥4,100 舞台後方席¥3,000

お問合せ | 神奈川芸術協会 045-453-5080 チケット

11

13:00開演

小原孝のピアノリサイタル2022

～音楽はいつも心にやさしい～

ピアノ:小原 孝 合唱:ジュニア合唱団・Uni(ゲスト) 指揮:中島はるみ
ラヴェル:ボレロ/ピアソラ:リベルタンゴ/ショパン:ノクターン/小原 孝:逢えてよかったね 他

¥9,900
¥7,700
¥5,500
¥3,300

お問合せ | 有限会社ジル 044-822-8371 チケット

12

14:00開演

ミュージア川崎シンフォニーホール&東京交響楽団

名曲全集第174回

指揮:大友直人 ピアノ:清水和音
ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第2番/ルーセル:バレエ音楽「パッカスとアリアヌ」第2組曲/ストラヴィンスキー:組曲「火の鳥」(1919年版)

¥6,000
¥5,000
¥4,000
¥3,000

お問合せ | MUZA 東 響 チケット

13

13:15開演

第15回幸区民音楽祭

さいわいハナミズキコンサート

フルート・ピアノ:今橋夢佳、宇田川日和 ヴァイオリン・ピアノ:大谷康子、佐藤卓史
吹奏楽:川崎市立御幸中学校吹奏楽部 サクソフォン:Bleuet Saxophone Quartet ピアノ:吉村聡子

全席指定/無料 ※往復はがきによる申込み

お問合せ | 川崎市幸区役所地域振興課 044-556-6606

15

12:10開演

MUZAランチタイムコンサート 2月

グラスハープの癒しの世界

グラスハープ:大橋エリ ギター:後藤郁夫
星に願いを、カノン 他

全席指定¥500

お問合せ | MUZA チケット

16

公演予定

19

14:00開演

ホールアドバイザー松居直美企画 セザール・フランク生誕200年

メモリアル・オルガンコンサート

13:20~13:40プレトーク パイプオルガン:梅干野安未(第1部)、廣江理枝(第2部)、松居直美(第3部)
フランク:プレリュード、フーガと変奏/リスト:コラール「アド・ノス・アド・サルタレム・ウンダム」によるファンタジーとフーガ/フランク:交響的大曲/バッハ:パッサカリア ハ短調/フランク:3つのコラール 他

全席指定¥3,500 U25(小学生~25歳)¥1,000

お問合せ | MUZA チケット

23

13:30開演

東京海上フィルハーモニックオーケストラ<TEMPO>第28回定期演奏会

指揮:阪本正彦
ドヴォルザーク:序曲「謝肉祭」/ビゼー:「アルルの女」より抜粋/ブラームス:交響曲第1番

全席指定/入場無料 ※要事前申込み

お問合せ | 東京海上フィルハーモニックオーケストラ事務局 070-4007-8243

24

14:00開演

会場:市民交流室 MUZAミュージック・カレッジ

第2回《聴く—音楽を「見る」!》

講師:横山真男(作曲家/明星大学情報学部教授)
演奏:多井干洋(ヴァイオラ/東京交響楽団) 濱崎麻里子(フルート/東京交響楽団) 池城菜香(ハープ)

全席自由¥3,000

お問合せ | MUZA チケット

26

14:00開演

ホールアドバイザー小川典子企画 女の愛と生涯

13:20~13:40プレトーク ソプラノ:市原 愛 ピアノ:小川典子 朗読:江原陽子 プレトーク出演:奥田佳道(音楽評論家)
シューマン:歌曲集「女の愛と生涯」/クララ・シューマン:ポロネーズ第1番(ピアノソロ)、たおやかな蓮の花/メンデルスゾーン:歌の翼に/シューベルト:野ばら、ます/R.シュトラウス:あすの朝、献呈 他

全席指定¥4,000 U25(小学生~25歳)¥1,500

お問合せ | MUZA チケット

26

19:00開演

ヒラリー・ハーン

ヴァイオリン・リサイタル

ヴァイオリン:ヒラリー・ハーン ピアノ:アンドレアス・ヘフリガー
ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ第9番「クロイツェル」、ヴァイオリン・ソナタ第10番

¥11,000
¥8,000
¥6,000
¥5,000

お問合せ | 神奈川芸術協会 045-453-5080 チケット

27

14:00開演

創立40周年記念シリーズ 戸塚区民オーケストラ

第33回定期演奏会

指揮:井崎正浩 管弦楽:戸塚区民オーケストラ
シベリウス:カレリア組曲/ドヴォルザーク:交響曲第8番

全席自由¥1,500

お問合せ | 戸塚区民オーケストラ 070-8488-6694 チケット

ご来場前には必ず公式サイト「ミュージア川崎シンフォニーホールの取り組みとお願い」をご確認ください

お客様へのお願い

- 館内でのマスクの常時着用(ワクチン接種済みの方もマスクの常時着用をお願いいたします)
※マスクを着用いただけない方は入場・チケットのご購入をお断りさせていただく場合がございます。
- こまめな手指消毒、入場時のサーマルカメラによる検温、人と人との適切な距離の確保にご協力ください。
- 出演者への掛け声、発声、お客様同士の会話はお控えください。
- 咳エチケットを守り、まわりのお客様への配慮をお願いいたします。
- 次の症状がある場合は、ご来館・ご利用をお控えください
 - 37.5℃以上の発熱または、平熱と比べて高い発熱がある方
 - 風邪の症状(発熱、咳、くしゃみ、のどの痛みなど)がある方
 - 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方
 - 味覚や嗅覚に異常がある方
 - 身近に新型コロナウイルス感染症の患者や濃厚接触者がいる方
- 過去2週間以内に出国制限、入国後の経過観察を必要とされる国・地域への訪問歴および該当在住者との濃厚接触がある場合
- PCR検査で陽性と判断された者と接触がある方
- その他、体調に不安がある方

新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」|「神奈川県LINEコロナお知らせシステム」のご登録をお願いいたします。

※2021年12月8日現在の公演情報です。都合により予告なく変更になる場合がございます。最新情報は各主催者へお問合せください。

MUZA マークの付いた公演はホール主催または共催です。ミュージア川崎シンフォニーホール(044-520-0200)までお問合せください。

東 響 マークの付いた公演はTOKYO SYMPHONYチケットセンター(044-520-1511)でもご購入いただけます。

チケット マークの付いた公演は、ミュージア川崎シンフォニーホールチケットセンターにて取り扱いしております。

友 マークの付いた公演は、ホール友の会員割引がございます(セット券等を除く)。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、席数を減らして開催する公演がございます/残席状況はお問合せ下さい/売切れの場合は何卒ご容赦下さい

チケット購入時のお願い

- チケットをお持ちでない場合は、必ずホームページの「当日券のご案内」をご確認いただくか、事前にチケットセンター(044-520-0200)に残席状況をお問い合わせの上、お越しください。
- 万が一クラスター(集団感染)の発生が明らかになった場合、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。
- チケットカウンターおよび、当日券カウンター前では間隔をあけてお待ちください。
- チケットカウンターではカウンター前の混雑を避けるため、当面的間、カウンターでの直接購入を控え、予約引き取りを推奨しております。事前にチケットをご予約の上、お越しくださいよう協力をお願いいたします。

館内設備について

- 当面的間、ドリンクコーナー・ショップ・託児サービスの営業はございません。
- 当面的間、クロックはご利用いただけません。
- 冷水器の使用は停止しております。
- 換気のため、通常よりも空調を強めております。また、隣席を空けている公演は普段よりも寒く感じる場合がございます。(フランクの真し出しは停止しております)

ミュージア川崎
シンフォニーホールの
取り組みとお願い





東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN

「東海道五十三次 押絵羽子板展」

期間／2022年1月15日(土)～3月13日(日)

内容／歌川豊国(のち三代豊国)が描いた「役者見立東海道」シリーズを題材とした、押絵羽子板を展示しています。華やかな羽子板の数々をお楽しみください。

会場／東海道かわさき宿交流館3階 料金／無料

第17回「講談de交流」

内容／張り扇で釈台を叩き、調子を取りながら歴史にちなんだ話を読み上げる「講談」。その独特の語り口調を心行くまでお楽しみください。

日時／2022年2月16日(水)

14:00開演(13:30開場)

出演者／二つ目 一龍斎貞弥 前座 宝井小琴

会場／東海道かわさき宿交流館4階

定員／100名

※新型コロナウイルス感染状況によっては、定員を減らす可能性があります。

申込方法／往復はがきに、住所・氏名・電話番号・参加人数(はがき1枚につき、2名まで申込み可)・「講談希望」と明記の上、〒210-0001 川崎区本町1-8-4 東海道かわさき宿交流館 まで。締切 2月4日(金)必着

料金／無料(全席自由)

第6回 東海道かわさき宿交流館寄席「アマチュア名人会」

内容／東海道かわさき宿交流館を根拠に寄席を開いている社会人落語家たちが、一堂に集結。それぞれの得意の演目で、皆様のご機嫌を伺います。

日時／2022年2月20日(日)13:30開演(13:00開場)

出演者／寝床家小道楽、下神田克紫、金河岸亭とも助、山酔亭熊王、ダブルジョイ、笑皆亭吉笑

会場／東海道かわさき宿交流館4階

定員／100名

※新型コロナウイルス感染状況によっては、定員を減らす可能性があります。

申込方法／往復はがきに、住所・氏名・電話番号・参加人数(はがき1枚につき、2名まで申込み可)・「アマチュア名人会希望」と明記の上、〒210-0001 川崎区本町1-8-4 東海道かわさき宿交流館 まで。締切 2月9日(水)必着

料金／無料(全席自由)



寝床家小道楽 下神田克紫 金河岸亭とも助 山酔亭熊王 ダブルジョイ 笑皆亭吉笑

貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4

TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314

http://www.kawasakishuku.jp/

【アクセス】京急川崎駅より徒歩約6分、

JR川崎駅中央東口から徒歩約10分、北口東から徒歩約10分

【休館日】毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌平日が休館。



「開通150周年記念 近代日本をつくった鉄道絵」

2022年2月11日(金・祝)～3月13日(日)

明治5年(1872)に、新橋から横浜間で日本初の鉄道が開通し、日本の近代化を象徴する“陸蒸気”＝蒸気機関車が黒煙を吐きながら走り抜けました。

鉄道に関する情報は人々にとって最大の関心事であり、当時ジャーナリズムの役割を担っていた浮世絵においても、新たなモチーフとして盛んに描かれました。

2022年は日本の鉄道開通150周年という記念すべき年。当時最先端の鉄道を題材とした名作を、ぜひお楽しみください。



三代歌川広重「六郷蒸気車往還之図」
明治4年(1871) 大判三枚続



小林清親「高輪牛町駅月景」
明治12年(1879)頃 大判錦絵



三代歌川広重「東京名所の内 六郷の鉄道館」
明治5-6年(1872-73)頃 大判錦絵



三代歌川広重「横浜海岸鉄道蒸気車図」
明治5年(1872)頃 大判三枚続

掲載画像はすべて、公益社団法人川崎・砂子の里資料館所蔵
※展示内容は変更となる場合がございますのでご了承ください。

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1

川崎駅前タワー・リパーク3F

TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817

https://ukiyo-e.gallery/

【アクセス】JR川崎駅北口東より徒歩2分
もしくは中央東口より徒歩3分、
京急川崎駅より徒歩2分

【休館日】月曜日
(月曜日が祝日の場合は、その翌日が休館)
年末年始、展示替えの期間

【開館時間】11時から18時30分まで(入場は18時15分まで)

【観覧料】500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)
年間パスポート3,000円(購入日から1年間有効)



ホームページ、Facebook、Twitterにて
情報発信中



ホームページ Facebook Twitter

しんゆりシアター劇団わが町第11回公演 「とんでもない大晦日」 —しんゆりクリスマス・キャロル—



©関口淳吉

2012年より活動している市民劇団・劇団わが町。今回は、今も世界中で愛されている小説「クリスマス・キャロル」(C.ディケンズ作)を原作に、物語を現在の新百合ヶ丘の大晦日に置き換え上演。前作同様にライブ配信も実施しました。

「自分が変われば世界が変わる」という原作のメッセージを、現在の日本特有の「大晦日・お正月」という風習・文化のなかに置き換えたことで、より身近なこととしてお客様にお伝えすることができました。

来場されたお客様からは「コロナ禍で疲れたり嫌な思いをすることが多かったが、元気づけられた」「新百合ヶ丘の町は文化的な活動ができる豊かな町というイメージができました」などの嬉しいアンケートを多くいただきました。ご来場のお客様には感染症対策にご協力いただき、本当にありがとうございました。また劇場でお待ちしております。

(12月3日～5日 アルテリオ小劇場)

「坂本九生誕80周年記念企画展 —九ちゃん笑顔のふるさと—」



1941年に川崎市川崎区で生まれた歌手、坂本九さんは、『上を向いて歩こう』や『見上げてごらん夜の星を』、『明日があるさ』など、数々のヒット曲で知られています。愛嬌のある笑顔から、「九ちゃん」という愛称で多くの人に親しまれていました。しかし、1985年の日航ジャンボ機墜落事故により、43歳と言う若さで帰らぬ人となりました。

2021年は坂本九さんの生誕80周年に当たり、東海道かわさき宿交流館では、それを記念した展覧会、「九ちゃん笑顔のふるさと」を開催しました。会場には地元川崎で過ごした幼少期からの貴重な写真を中心に、年表やデビュー当時からレコードジャケットなどを紹介し、それらを見学しながら、思い出を振り返る人々の姿が多く見られました。また、展覧会初日には坂本九さんの妻、柏木由紀子さんも会場に訪れ、来館された皆さんと共に、当時を懐かしんでいました。

(12月4日～12月26日 東海道かわさき宿交流館)

ミュージアム川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第172回



©青柳聡

12月の名曲全集は秋山×東響のタッグによる「第九」。今年は満員御礼で迎えました。ここ一年ほどはやむを得ずの中止や入場制限など厳しい状況の中で公演を開催してきましたが、久しぶりの満席公演に加えて、皆さまお待ちかね、年末の第九ということもあり開演前から高揚感がありました。長年の信頼関係のある秋山×東響の第九は毎年恒例ですが、盛り上がりを見せる演奏に今年もより一層惹きつけられました。この一年間の出来事を振り返り、改めて演奏を聴く喜びを噛み締め、今年は色々な意味でみなさまの気持ちも高ぶる公演になったのではないのでしょうか。

アンコールはこちらも恒例の「蛍の光」。ホール全体が少しずつ暗くなり舞台上に灯される明かり。幻想的な空間に静かな時間が流れ、一年の締めくくりを感じました。

(12月18日 ミュージアム川崎シンフォニーホール)

Colors かわさき 2021展 ～アートの採火で未来へつなぐ～

作者に障害があるか・ないかということにとらわれず、一つ一つの作品と向き合い、ありのままの魅力をダイレクトに感じてもらうことを目指す展覧会を開催しました。過去最多となる約100名の公募のアーティストと、市立特別支援学校の子どもたちの作品展示や、ワークショップ等を実施しました。さらに、今回初めての試みとして川崎市営バスや、グランツリー武蔵小杉でも作品をお楽しみいただきました。

(11月12日～21日 ミュージアム川崎シンフォニーホール企画展示室)



【ワークショップ】



● リクエストでどうぶつを描く

毎年大人気の企画。お客さんがリクエストした動物を、山内健資さんがユニークに描きました。



● 木エートを体験しよう

社会福祉法人なごみ福祉会所属の木工が得意なアーティストの方々によるオンラインレクチャー。会話を楽しみながら、トラの形の干支飾りへの色付けや、押し車の組立て・絵付けをしました。



● 色紙で立体をつくらう

切り絵アーティストの大園一樹さんが切り取ったチョウ、バッタ、キリン、クジャクなどの型から好きなものを選び、立体の切り絵をつくりました。大園さんの手助けをもらいながら、皆さん見事に完成させていました。

【巡回展】



川崎市営バス(10月26日～11月22日)



グランツリー武蔵小杉(12月17日～19日)

おうちで Colorsかわさき展

展示された作品をインターネット上でも楽しめます。



- エネルギー、パワーを感じる明るい作品が多かった印象です。
- 様々な色合い、自由な発想の絵画に心が癒されました。
- 切り絵の実演に参加し、とても素晴らしい体験ができました。
- 自由に見られて、来年も訪れたいと感じるアットホームな企画展でした。

川崎・しんゆり芸術祭
アルテリッカしんゆり2022



2022年
2月28日(月)
チケット発売決定!

オペラ/バレエ/クラシック/能・狂言/演劇/ジャズ/
和太鼓/落語/映画/子ども向け公演ほか

★アルテリッカしんゆりDM会員に登録すると

①チケットが先行発売(2/27日)で買える!(メ切2/26日)

②公演情報が載ったパンフレットをお送りします(メ切2/10日)

登録はアルテリッカしんゆり公式ホームページで

www.artericca-shinyuri.com

アルテリッカ

検索



主な公演

4月22日(金)	オペラ「アルテリッカしんゆり2022オープニング公演」	昭和音楽大学	S席12,800円	A席9,800円
4月23日(土)	藤原歌劇団公演	テアトロ・ジューリオ・ショウワ	B席6,800円	C席3,000円
4月24日(日)	オペラ「イル・カンピエッロ」全3幕/ニュープロダクション			[全席指定]
5月3日(火・祝)	音楽・映画 「ゴジラ」シネマコンサート	昭和音楽大学 テアトロ・ジューリオ・ショウワ	S席7,000円 B席5,000円	A席6,000円 [全席指定]
5月3日(火・祝)	伝統芸能(能、狂言) 人間国宝の競演「友枝昭世と山本東次郎の至芸」	麻生市民館大ホール	SS席6,000円 A席4,000円	S席5,000円 U25割有り [全席指定]
5月5日(木・祝)	音楽 THE THREE 国府弘子×藤原道山×SINSKE トリオ	麻生市民館大ホール	S席5,000円 U25席2,000円	A席4,000円 [全席指定]
5月14日(土)	バレエ「アルテリッカしんゆり2022フィナーレ公演」	昭和音楽大学	SS席10,000円(子ども8,000円)	S席9,000円(子ども6,000円)
5月15日(日)	スターダンサーズ・バレエ団公演 ピーター・ライト版「ジゼル」全2幕	テアトロ・ジューリオ・ショウワ	A席6,000円(子ども4,000円)	B席3,000円(子ども2,000円)
			C席1,000円	[全席指定]

2月23日(水・祝)に「第4回かわさき新人声楽コンクール」を“カルッツかわさき”にて開催いたします

2月23日(水・祝)に「第4回かわさき新人声楽コンクール」の本選をカルッツかわさきホール(2,013人収容)にて開催いたします。
多くの応募者の中から、1次予選(音源審査)、2次予選(非公開審査)を通過したオペラ歌手の“原石たち”が鍛え上げた歌声で競い合います。

更に、第2回で第2位の米田七海さん(ソプラノ)と、第1回で3位、そして第57回日伊声楽コンクール2021で第1位及び歌曲賞を受賞した市川宥一郎さん(バリトン)によるミニコンサートもあります。

◆実施内容

- 日程:2022年2月23日(水・祝) 開場12:30/開演13:00
- 会場:カルッツかわさき ホール
- 入場料:1,000円(税込・全席指定)
- 審査委員:折江忠道(委員長) 井ノ上了吏 伊原直子 大島幾雄 郡愛子 腰越満美
小林一男 齊田正子 佐藤美枝子 牧野正人(五十音順、敬称略)
- 表彰:第1位/市長賞 第2位 第3位 聴衆賞 入賞(4位~8位)
※当日ご来場の皆様による投票を行い、最多得票者に聴衆賞が授与されます



市川宥一郎



米田七海

新型コロナウイルス感染症防止対策にあたり、皆様の安全と感染拡大防止を第一に取り組んでまいります。
日々の状況を踏まえ、安心してコンクールが開催できないと判断された場合、本コンクールを対面審査から映像審査へ、または無観客審査にするなど各種変更措置を取らせていただく場合もございます。予めご了承ください。

◆お問合せ/カルッツかわさき(10:00~18:00 ※休館日を除く)

〒210-0011 川崎市川崎区富士見1-1-4 TEL:044-222-5223 <http://culttz.kawasaki.jp/>

主催者概要

運営委員:岸田 生郎(運営委員長 カルッツかわさきアーティスティック・ディレクター)

下八川共祐(公益財団法人日本オペラ振興会 常務理事) 多田 昭彦(公益財団法人川崎市文化財団 理事長)

葦澤 弘志(公益財団法人新国立劇場 元常務理事) 平位 博昭(株式会社コンベンションリンケージ 代表)

山口 毅(公益財団法人東京二期会 常務理事)

主催●カルッツかわさき 後援●(公財)東京二期会 (公財)日本オペラ振興会 (公財)日本演奏連盟 (公財)川崎市文化財団

アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

Event Calendar

- 掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
- 各施設とも、催し物の内容・会期・時間・料金等が変更になる場合がございます。最新の情報は必ず各施設へご確認ください。□ = 休館日
- 各展覧会の展示内容など詳細については、各施設へお問合せください。

2022.2

		1 Tue	2 Wed	3 Thu	4 Fri	5 Sat	6 Sun	7 Mon	8 Tue	9 Wed	10 Thu	11 Fri	12 Sat	13 Sun	14 Mon	15 Tue	16 Wed	17 Thu	18 Fri	19 Sat	20 Sun	21 Mon	22 Tue	23 Wed	24 Thu	25 Fri	26 Sat	27 Sun	28 Mon	3/1 Tue	3/2 Wed	3/3 Thu																															
アートガーデンかわさき〈川崎区〉 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.200-1415 【休館日】毎週月曜日、2月20日(日)	第1展示室																																																														
	第2展示室	日本水彩画会神奈川支部展 2月1日(火)～6日(日)							かわさき市民芸術祭 (絵画、写真、書、詩歌、手工芸、 フラワーデザイン、華道) 2月8日(火)～13日(日)							新世紀美術協会 東京支部展(洋画) 2月15日(火)～19日(土)														古流松藤会川崎支部展 (華道) 2月26日(土)～27日(日)																																	
	第3展示室																																																														
川崎浮世絵ギャラリー〈川崎区〉 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.280-9511 【休館日】月曜日(祝日と重なる場合は翌日)、年末年始、展示替えの期間、 2月20日(日)		有料 小倉擬百人一首 1月5日(水)～2月6日(日) 観覧料:500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者 1名は無料) ※1月10日(月・祝)は開館、翌1月11日(火)は振替休館																															有料 開通150周年記念 近代日本をつくった鉄道絵 2月11日(金・祝)～3月13日(日) 観覧料:500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者 1名は無料)																														
川崎市教育文化会館市民ギャラリー〈川崎区〉 川崎区富士見2-1-3 TEL.233-6361 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		川崎市教育委員会総合教育センター 令和3年度 第29回川崎・幸地区川崎市立小学校子ども造形展 2月5日(土)～6日(日)																																																													
ミューザ川崎シンフォニーホール 4F企画展示室〈幸区〉 幸区大宮町1310 TEL.520-0300 【休館日】2月20日(日)、21日(月)		川崎市市民ミュージアム 企画展「鉄道操車場物語」(写真他) 2月3日(木)～16日(水) ※詳細は12ページをご覧ください																															幸区役所まちづくり推進部企画課 鉄道でハグくむ幸2021(写真) 2月26日(土)～3月6日(日)																														
中原市民館市民ギャラリー〈中原区〉 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスカイトワー1、2階 TEL.433-7773 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		多摩川フォトクラブ第4回作品展 (写真) 2月4日(金)～9日(水)						中原区役所まちづくり推進部地域振興課 コスギアート・ラ・ファブリカ (作品展示) 2月12日(土)～13日(日)						子どもの絵画展事務局 環境・まちづくり作品展 (児童・生徒の絵画、作文) 2月18日(金)～23日(水・祝) ※21日休館						東京第四友の会小杉方面 全国友の会創立90周年記念パネル展 2月25日(金)～3月2日(水)																																											
宮前市民館市民ギャラリー〈宮前区〉 宮前区宮前平2-20-4 TEL.888-3911 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		経済労働局消費者行政センター 第57回川崎市消費生活展 (消費生活に関する展示) 2月4日(金)～9日(水)						全日本写真連盟 多摩支部 写真展 2月11日(金・祝)～16日(水)						社会福祉法人みのり会 第8回みのり会合同作品展(絵画) 2月18日(金)～23日(水・祝)※21日休館						宮前区まちづくり協議会 (地域振興課) 第16回宮前区フォトコンテスト作品展 2月25日(金)～3月2日(水)																																											
多摩市民館市民ギャラリー〈多摩区〉 多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL.935-3333 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		多摩区PTA協議会 広報紙の展示会 2月4日(金)～9日(水)						年金者組合多摩支部 生きがい作品展(絵画、写真等) 2月11日(金・祝)～16日(水)						いこいの家 彩遊会 水彩画展示会 2月25日(金)～3月2日(水)																																																	
川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉 多摩区枳形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 【休館日】毎週月曜日(3月21日、5月2日を除く)、 2月24日(木)、3月22日(火)、5月10日(火)、 5月11日(水)	企画展	有料 「第25回岡本太郎現代芸術賞(TARO賞)」展 2月19日(土)～5月15日(日) 観覧料:一般700円、高・大学生・65歳以上500円、中学生以下は無料 ※企画展・常設展のセット料金																																																													
	常設展	有料 「岡本太郎と夜－透明な渾沌」展 1月20日(木)～5月8日(日) 観覧料:2月18日(金)まで 一般500円、高・大学生・65歳以上300円、中学生以下は無料 ※ 常設展のみの料金 2月19日(土)から 一般700円、高・大学生・65歳以上500円、中学生以下は無料 ※ 企画展・常設展のセット料金																																																													

川崎市市民ミュージアム〈中原区〉

令和元年東日本台風の被害により、当面の間、休館させていただきます。

企画展／2022年2月3日(木)～2月16日(水)

「鉄道操車場物語—新鶴見から塩浜へ—」

会場／ミュージアム川崎シンフォニーホール 4階

企画展示室・研修室4

開場時間／9:30～17:00

(最終入場16:30)

主催●川崎市市民ミュージアム

川崎には多くの鉄道が通っています。交通の要衝に位置し、工業都市としての役割を果たしてきた川崎は、鉄道貨物の分野でも重要な役割を担ってきました。本展では、川崎をめぐる鉄道の中でも、貨物鉄道に光を当てます。



観覧料
無料

関連イベント

「川崎の鉄道操車場

—今昔めぐり—(オンライン)」

【配信期間】11月16日(火)10:00～2022年2月16日(水)16:00

川崎市市民ミュージアムのHP上で配信

【講師】高嶋修一(青山学院大学教授)

鈴木勇一郎(川崎市市民ミュージアム学芸員)

URL●<https://www.kawasaki-museum.jp/event/24252/>

視聴
無料

申込
不要

関連講演会

「川崎の貨物鉄道—過去と現在—」

【開催日】2022年2月12日(土)14:00～16:00

【場所】ミュージアム川崎シンフォニーホール 4階 研修室1・2

【定員】30名 ※応募多数の場合は抽選 【料金】無料

【講師】鈴木勇一郎(川崎市市民ミュージアム学芸員)

【申込期間】2022年1月7日(金)10:00～1月31日(月)16:00

※申込方法は川崎市市民ミュージアムのHPをご覧ください

無料
事前
申込制

the 3rd Area of "C"
—3つめのミュージアム—

the 3rd Area of "C"
—3つめのミュージアム—

川崎市市民ミュージアムは、ウェブサイトにも新しく「the 3rd Area of "C" —3つめのミュージアム—」をオープンし、オンラインでの展覧会を開催しています。

URL●<https://www.kawasaki-museum.jp/thirdarea/>

料金●無料

2021年度ラインナップ

●「Trail 池田 葉子／小山 貢弘」

配信期間：2021年12月23日(木)10:00～2022年3月31日(木)16:00

●「漫画の元祖?明治ポナン本とはナニモノだ!」

配信期間：2021年12月23日(木)10:00～2022年3月31日(木)16:00

●「第7回アトリエ指導員展『想起する風景』市野 悠 二井矢 春菜」

配信期間：2022年2月1日(火)10:00～3月31日(木)16:00

川崎市市民ミュージアム
オンラインショップ

過去の図録や地域史料など、約190アイテムを取り扱っています。ミュージアムのロゴマークが入ったトートバッグやサコッシュを、各900円(税込)で販売中です。

※詳細は当館ホームページをご覧ください。

<https://www.kawasaki-museum.jp/shop/>

●ホームページ、Twitter、Facebook、Instagramにて情報発信中



ホームページ、Twitter、Facebook、Instagramにて情報発信中!



ホームページ

Facebook

Twitter

Instagram

川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉

有料

新型コロナウイルス感染拡大対策のため、開催内容が変更となる場合がございます。

常設展／2022年1月20日(木)～5月8日(日)

「岡本太郎と夜—透明な渾沌」展

「夜—透明な渾沌」、この言葉は岡本の著書、『わが世界美術史 美の呪力』の章タイトルです。「岡本太郎と夜」、この組み合わせは一見意外に思えるかもしれませんが、『太陽の塔』や、原色を多用した鮮やかな色彩—こうしたイメージからか、ときに「太陽の人」と呼ばれた岡本ですが、岡本と夜の関係は思いのほか、深いものなのです。「太陽の輝くとき、だが灼爛なる陽をあおいで、ふり向くと、広大な夜がひろがる。」と言うように、岡本が太陽を見つめるとき、その眼差しは夜にもまた向けられていたのです。代表作のひとつでもある『夜』をはじめとし、1948年に結成した芸術団体「夜の会」も、岡本を語るうえで欠かせないでしょう。さらに岡本の描いたさまざまな「夜」を、著作における言葉を引用しながら展示します。本展では、「夜」というキーワードによって岡本作品を読み解くことで、その新たな一面をご紹介します。岡本が「透明な渾沌」と称した夜の世界観をお楽しみください。



《夜》1947年

企画展／2022年2月19日(土)～5月15日(日)

「第25回岡本太郎現代芸術賞(TARO賞)」展

時代に先駆けて、たえず新たな挑戦を続けてきた岡本太郎。岡本太郎現代芸術賞は、岡本の精神を継承し、自由な視点と発想で、現代社会に鋭いメッセージを突きつける作家を顕彰するべく設立されました。

今年で25回を迎える本賞では、578点の応募があり、創造性あふれる24名(組)の作家が入選を果たしました。



第24回岡本太郎現代芸術賞 岡本太郎賞 大西孝市(レクイエム)2021年

展覧会料金等

観覧料：2月18日(金)まで 常設展のみの料金

一般500(400)円、高・大学生・65歳以上300(240)円、中学生以下は無料

2022年2月19日(土)～5月8日(日) 企画展とのセット料金

一般700(560)円、高・大学生・65歳以上500(400)円、中学生以下は無料

※()内は20名以上の団体料金

休館日：月曜日(3月21日、5月2日を除く)、1月17日(月)～19日(水)、2月24日(木)、3月22日(火)、5月10日(火)、5月11日(水)

その他イベント

■はいはい&よちよち美術館ツアー

小さいお子さんとご家族のための鑑賞ツアーです。太郎さんの作品を、お子さんと一緒にゆったりと楽しみませんか。

●日時：①2月9日(水)、②3月9日(水) 10:30～11:30

●対象：3か月～3才までのお子さんとご家族の方

●定員：5組 ●場所：常設展示室 ●料金：無料(保護者のみ要観覧料)

●申込：電話受付(①は1/26(水)、②は2/22(火)各10:00から受付開始)、先着順



■TAROバースデーコンサート

岡本太郎は1911年2月26日生まれ。111歳の誕生日をお祝いするコンサートを開催します。オルガン奏者による素敵な演奏をお楽しみください。

●日時：2月27日(日) 開場13:30、開演14:00

●出演：山口綾規(オルガニスト)

●対象：どなたでも ●定員：35名(予定) ●場所：ギャラリースペース

●料金：無料(要観覧料)

●申込：電話受付(2/4(金)10:00から受付開始)、先着順



■美術館でフラワーレッスン Vol.16

「陽だまりカラーのバスケットアレンジ」

色あざやかな花々がいきいきと咲き誇る春は、もうすぐそこ。あたたかな陽だまりのような色の花を、まるでバスケットに摘みいれたようなプリザーブドアレンジを作ります。

●日時：3月12日(土) ①10:30～12:00 ②14:00～15:30

●対象：どなたでも(小学3年生以下は保護者同伴) ●定員：各回10名

●講師：重田章子(日比谷花壇認定講師)

●場所：創作アトリエ ●料金：材料費2,500円

●申込：電話受付(2/10(木)10:00から受付開始)、先着順



※その他、関連イベントは当館ホームページで随時お知らせします。
<https://www.taromuseum.jp>

多摩区杉形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 FAX.900-9966
【アクセス】小田急線向ヶ丘遊園駅南口徒歩17分、北口バス約10分
専修大学前下車徒歩6分
【開館時間】9:30～17:00(入館16:30まで)
【休館日】月曜日(3月21日、5月2日を除く)、1月17日(月)～19日(水)、2月24日(木)、3月22日(火)、5月10日(火)、5月11日(水)
<https://www.taromuseum.jp>

ホームページ、Facebook、Twitterにて情報発信中



ホームページ

Facebook

Twitter



アルテリオ小劇場

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200 <https://kawasaki-ac.jp/th/>
【アクセス】小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分
お問合せ●川崎市アートセンター 044-955-0107



第99回

しんゆり寄席

毎月気軽に落語を楽しめると人気の定番企画「しんゆり寄席」。2月は「正統派の雄」として廓、怪談、怪談を得意とする五街道雲助をゲストに迎え「明烏」を披露します。

明烏は明け方に鳴く鳥のことで、男女の交情の夢を破るつれないものを意味します。生真面目で堅物の若旦那・時次郎。その堅物ぶりに閉口した父親が知り合いに頼んで吉原に連れていってもらふことに…。「廓の入門書」として知られる「明烏」をお楽しみください。

2022年2月16日(水)14:00開演 ※開場は開演の30分前

【出演】五街道雲助、初音家左衛門、古今亭始、柳家り助

【料金】一般2,200円 学生1,200円(窓口のみ、要証明) 小学生500円

2枚セット券3,900円(各回使い切り)

障がい者割引1,500円(窓口・電話のみ、要障がい者手帳、付添1名まで同額)



初音家左衛門



五街道雲助

★リピーター割引: 前回ご来場時の半券ご提示でリピーター価格1,650円にてご鑑賞頂けます。

※窓口・電話のみ取扱い。 ※一般チケットの半券1枚に対し、リピーター割引1枚を一度のみご利用可能です。 ※セット券等は対象外です。

※2020年度の半券、半券紛失、ご持参忘れ等の場合はリピーター割引をご利用になれませんのでご注意ください。

しんゆりジャズスクエアvol.53

「昭和歌謡の名曲をジャズアレンジで楽しく!」

今年度最後を飾るしんゆりジャズスクエアは昭和歌謡のジャズアレンジ!今回は昨年のステージも大好評だったEMA(ヴォーカル)が「いい日旅立ち」「蘇州夜曲」「テネシーワルツ」「星影の小径」など懐かしの昭和歌謡の名曲を歌いあげます。ライブの楽しさをアートセンターで味わいませんか?



EMA



廣瀬みちる



佐瀬正



吉岡大輔



田辺充邦

2022年3月18日(金)19:00開演 ※開場は開演の30分前

【出演者】EMA(ヴォーカル)、廣瀬みちる(ピアノ)、佐瀬 正(ベース)、吉岡大輔(ドラム)、田辺充邦(ギター)

【チケット】一般3,500円 2枚セット券6,000円 障がい者割引2,000円(窓口・電話のみ、要障がい者手帳、付添1名まで同額)

★リピーター割引: 前回ご来場時の半券ご提示でリピーター価格2,500円にてご鑑賞頂けます。

※窓口・電話のみ取扱い。 ※一般チケットの半券1枚に対し、リピーター割引1枚を一度のみご利用可能です。 ※セット券等は対象外です。

※2020年度の半券、半券紛失、ご持参忘れ等の場合はリピーター割引をご利用になれませんのでご注意ください。

【チケット取扱い】川崎市アートセンター

- tel 044-959-2255(9:00~19:30、土日祝・原則毎月第2月曜日除く) ●web <https://kawasaki-ac.jp/th/>
- 窓口 9:00~19:30(原則毎月第2月曜日除く)

お客様への
お願い

- ◎ご来場の際は、マスクの着用をお願いいたします。
- ◎発熱や咳の症状など、体調に不安のある方は入場をお断りする場合があります。
- ◎新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、適切な感染予防策を行ないます。詳細はHPをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止等の影響により、開催を検討する場合がございます。

※公演やチケットについては川崎市アートセンター(044-955-0107)までお問合せ下さい。

貸館のご案内

アルテリオ小劇場では施設の貸出を行なっております。演劇・ミュージカル・ダンス・コンサート・発表会・セミナーなど様々な形態でご利用頂くことができます。基本形式193席の客席を有する舞台に加え、大・中・小と広さの異なる3つの楽屋、作業場や楽屋代わりとしても利用可能な工房もございます。詳細は川崎市アートセンターHP <https://kawasaki-ac.jp/th/>をご覧ください。



『ダーク・ウォーターズ 巨大企業が恐れた男』

2月上映予定

2019年|アメリカ|カラー|シネスコ|2h06|DCP

監督:トッド・ヘインズ

出演:マーク・ラファロ、アン・ハサウェイ、ティム・ロビンス、ビル・ブルマン

1998年、オハイオ州の企業弁護士ロブ・ピロットが見知らぬ中年男から調査依頼を受ける。農場を営むその男は大手化学メーカー、デュポン社の工業廃棄物によって大量の牛が病死したという。調査を始めると40年以上垂れ流していた発がん性のある有毒物質の存在に気付く。実力派俳優マーク・ラファロが2016年のニューヨーク・タイムズ紙の記事を読み、映画化を決心。無謀ともいえる巨大企業との闘いに身を投じた一人の弁護士の、実話に基づく衝撃の物語。



©2021 STORYTELLER DISTRIBUTION CO., LLC.

『ただ悪より救いたまえ』

2月上映予定

2020年|韓国|カラー|シネスコ|1h48|DCP|PG12

監督、脚本:ホン・ウォンチャン

出演:ファン・ジョンミン、イ・ジュンジュ、パク・ジョンミン、豊原功補

東京でのミッションを最後に引退するはずだった暗殺者インナム。しかしかつての恋人がバンコクで殺され、その娘が行方不明と知らされ、タイへ飛ぶ。一方、インナムに兄を殺されたレイも復讐しようと追いかける。『チェイサー』『哀しき獣』の脚本を手掛けた異才ホン・ウォンチャンによる、2020年韓国で大ヒットした韓国ノワール・アクション作。



©2020 CJ ENM CORPORATION, HIVE MEDIA CORP. ALL RIGHTS RESERVED

『世界で一番美しい少年』

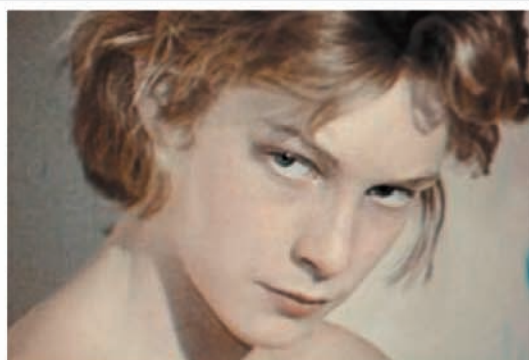
2月上映予定

2021年|スウェーデン|カラー|シネスコ|1h38|DCP

監督:クリスティーナ・リンドストロム、クリスティアン・ペトリ

出演:ビョルン・アンドレセン

巨匠ルキノ・ヴィスコンティに見出され「世界で一番美しい少年」と称賛され、センセーションを巻き起こした少年ビョルン・アンドレセン。突如、映画『ミッドサマー』(2019年)の老人役ダンとしてスクリーンに登場した。傑作『ベニスに死す』(1971年)にまつわるアーカイブ映像が浮き彫りにする傑作の裏側、彼が見た光と破滅の軌跡、その衝撃の真実を、東京、パリ、ベニスを再び訪れてたどるドキュメンタリー。



©Mantaray Film AB, Sveriges Television AB, ZDF/ARTE, Jonas Gardell Produktion, 2021

『ワン・プラス・ワン』

2月上映予定

1968年|イギリス|カラー|スタンダード|1h41|DCP|PG12

監督、脚本:ジャン＝リュック・ゴダール

出演:ザ・ローリング・ストーンズ(ミック・ジャガー、キース・リチャード、ジョーンズ・チャーリー、ビル・ワイマン)、アンヌ・ヴィアゼムスキー

1968年、パリの5月革命を離れロンドンにやってきたヌーヴェルヴァーグを代表するジャン＝リュック・ゴダールは、ザ・ローリング・ストーンズの「悪魔を憐れむ歌」誕生の貴重な瞬間を捉えた。レコーディング風景、ブラック・パワー、アンヌ・ヴィアゼムスキーをカメラが映し出す。若き日の映画作家ゴダールとロックンロール・バンド、ザ・ローリング・ストーンズの伝説的コラボレーションドキュメンタリー。



©CLIPID Productions Ltd. 1970

『ジギー・スターダスト』

2002年サウンドリミックス・デジタルレストア版

2月上映予定

1973年|イギリス|カラー|スタンダード|1h30|DCP

監督:D.A.ベネベーカー

出演:デヴィッド・ボウイ、ミック・ロンソン、トレヴァー・ボーダー、ウッディー・ウッドマンジー

「ジギー・スターダスト」は5年後に滅びようとする地球にやってきた救世のロックスター、ジギーに25歳のデヴィッド・ボウイが扮し、スターの成功と没落、絶望から復活までをえがいたコンセプト・アルバム。彼が1972年から73年にかけてイギリス、アメリカ、日本で行った長期ツアーの最終公演、ロンドンのハマースミス・オデオン劇場での伝説的なライブを撮影したドキュメンタリー。



©Jones-Tinoretto Entertainment Co., LLC

『ウィーン国立歌劇場 2020 in CINEMA トスカ』(特別料金)

2月上映予定

2020年|オーストリア|カラー|ビスタ|2h12|DCP

演出:マルガレーテ・ヴァルマン 指揮:ベルトラン・ド・ビリー

演奏:ウィーン国立歌劇場管弦楽団、ウィーン国立歌劇場合唱団

出演:アンネ・ネトレブコ、ユシフ・エイヴァゾフ、ヴォルフガング・コッホ

ウィーン国立歌劇場で1958年以来600回繰り返し上演されている『トスカ』。ドラマティックなストーリー展開と「歌に生き、恋に生き」「星は光りぬ」「妙なる調和」などの人気のアリアや壮麗な舞台美術や衣装が見どころ。21世紀のオペラ女王とよばれる、世界的ソプラノ歌手のアンネ・ネトレブコ、そして夫で世界屈指の人気テノール、ユシフ・エイヴァゾフとの夫婦共演した公演。最高峰の歌劇場の日本初の劇場公開。



©3B Productions

『ヴォイス・オブ・ラブ』

2月上映予定

監督・脚本:ヴァレリー・ルメルシエ

出演:ヴァレリー・ルメルシエ、シルヴァン・マルセル、ダニエル・フィショウ

2021年|フランス・カナダ|カラー|シネスコ|2h06|DCP

映画『タイタニック』の主題歌「マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン」で知られるセリーヌ・ディオンはカナダで14人兄弟の末っ子として生まれ、のちの夫となるプロデューサーに才能を見出され12歳で歌手デビューし、現在も活躍している。家族の支えのもとケベックからパリへ、そして世界のディーヴァに成長する半生をユーモアとフィクションそしてヒット作を交えて描く。



©Rectangle Productions/Gaumont/TF1 Films Production/De l'huile/Pcf Aline Le Film Inc./Belga

没後40年セロニアス・モンクの世界

20世紀最高のジャズミュージシャンのひとり、セロニアス・モンク。彼の円熟期の姿が映されたドキュメンタリー2部作の上映。

2月上映予定

監督:マイケル・ブラックウッド、クリスチャン・ブラックウッド

出演:セロニアス・モンク、ラリー・ゲイルズほか

『MONK モンク』

1968年|アメリカ|白黒|スタンダード|58分|DCP

自身のカルテットを率い、ヴィレッジ・ヴァンガードやコロムビアレコードのスタジオでの様子では煙草をくわえ汗まみれになるセッションに挑むモンクの姿と庇護者ニカととりとめのない会話に興じる姿が垣間見える。

『モンク・イン・ヨーロッパ』

1968年|アメリカ|白黒|スタンダード|59分|DCP

1968年に行われたヨーロッパツアーの記録。圧巻の演奏を見せるモンクに、迫力のパフォーマンスで答える実力派ミュージシャンたち。ロンドン、ストックホルム、コペンハーゲン、ベルリン、マインツ、ロッテルダム各地の映像とホテルで寛ぎ、街を散策する姿も収められている。



©1968 All rights reserved by Michael Blackwood Productions

『パーフェクト・ケア』、『エッシャー通りの赤いポスト』、『アイム・ユア・マン 恋人はアンドロイド』も上映

川崎市アートセンター

〒215-0004 神奈川県 川崎市 麻生区万福寺6-7-1

Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200 info@kawasaki-ac.jp https://kawasaki-ac.jp/

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

チケットは当日9:00より受付にて販売します。(自由席/整理番号順入場)

上映期間等は都合により変更する場合があります。

◆チケット料金 ●一般:1800円 ●大学生・専門学校生:1400円 ●シニア・会員:1100円
●障がい者・付添(1名まで):1000円 ●高校生以下:800円

◆各種割引デーあり ●木曜日はメンズデー ●金曜日はレディースデー ●夫婦50割

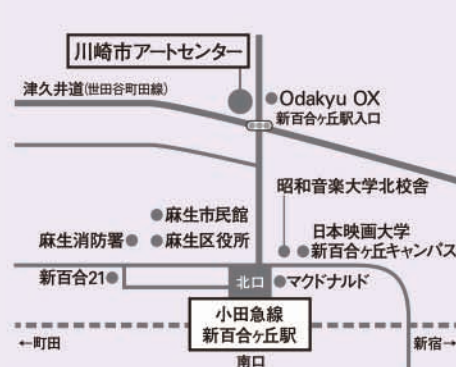
◆アルテリオ・シネマ会員募集中! いつでもお得なシネマ会員価格でみられます!

●入会金500円 ●年会費1000円(1年更新制)

●ポイント5つで招待券1枚プレゼント!

●同伴者割引:1名様まで、一般料金1800円の作品は一律1300円に割引!

ご入会手続きは受付でのみ承っております。



やむを得ない事情により、上映スケジュールの一部またはすべてが中止になる可能性がございます。お出かけの際は、当館ホームページ、または直接お電話にてご確認ください。

毎月 第三火曜日 のお楽しみ ラゾーナ寄席

第112回

2022年

2月15日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

■会場…ラゾーナ川崎プラザソル

〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F

■出演…瀧川鯉昇・桂米多朗・立川幸之進・桂伸び太

■入場料…全席自由2,000円・25歳以下1,000円

■予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル

電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151

E-mail: info@plazasol.jp http://www.plazasol.jp



瀧川鯉昇

川崎歴史ガイド「岡上と東光院」発行記念 川崎歴史ガイド特別見学会

参加者募集

■日時／2022年3月27日① 10:00～15:30(予定)

■内容／午前中は歴史ガイドリーフレット「岡上と東光院」に基づいた講座を開催し、午後は岡上地区を解説つきで見学します。

【午前】10:00～12:00 歴史ガイド講座 会場：麻生市民館第一会議室

【午後】14:00～15:30 岡上地区見学会 14:00に鶴川駅南口に集合後現地見学

※昼食は各自おとりいただき、14:00に再度集合します。市民館内は食事不可ですので近隣飲食店等をご利用ください。

■講師(予定)／小池 汪(写真家)、池上真由美(歴史街道研究家)、
久保田昌希(駒澤大学名誉教授)、坂下邦彦(歴史研究家)、
村田文夫(歴史研究家)、三輪修三(歴史研究家)

■料金／資料代・保険代として500円(資料には川崎歴史ガイドパンフレット「岡上と東光院」が含まれます)

■定員／30人

■申し込み方法／住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、通常ハガキ・FAX・Emailのいずれかで下記までお申し込みください。

(1)ハガキ…〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310番地ミュージアム川崎5階
川崎市文化財団 事業課 歴史ガイド 係

(2)FAX…044-544-9647

(3)Email…rekishi@kbz.or.jp

■申し込み期間／2022年2月10日(木)～2022年3月7日(月)※必着

※申し込み多数の場合は抽選となります。あらかじめご了承ください。

■問合せ先／川崎市文化財団歴史ガイド係(TEL 044-272-7366 平日9:00～17:00)

■主催／公益財団法人 川崎市文化財団

川崎歴史ガイドパンフレット「岡上と東光院」(表紙写真:撮影 北澤れい)▶
アートガーデンかわさき、新百合学園ホール、東海道かわさき
宿交旅館で販売中。(220円税込)

●新型コロナウイルス感染症の影響により、日時・内容・講師・定員等が変更になる場合がございますので予めご了承ください。

●新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いいたします。

※最新情報等詳細はホームページよりご確認ください。

<https://www.kbz.or.jp/event/rekishi/20220327/>



公益財団法人 川崎市文化財団



公益財団法人 川崎市文化財団

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。



～川崎市文化財団公式 Twitter～

川崎市文化財団 @kbunkazaidan

<https://twitter.com/kbunkazaidan>



〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミュージアム川崎セントラルタワー5階

TEL.044(272)7366 FAX.044(544)9647

<https://www.kbz.or.jp>

令和4年2月1日発行

川崎市文化財団

検索



*本誌に掲載している催し物は内容が変更となる場合がございます。最新の情報は、各公演のお問合せ先へご確認ください。 ●印刷・製本／八幡印刷所 TEL.044-542-2311